

令和5年度 第3回海老名市下水道運営審議会会議結果

開催日時等	令和6年2月22日（木）14:00～15:10 市役所6階 議員全員協議会室		
出席委員 ◎会長 ○副会長	◎古河 伸夫 田川 祐介 竹下 敏郎 大谷 澄子 志村 小夜子 氏家 康太 星野 隆一郎 萩原 修正		委員10名中9名出席
事務局	理事兼まちづくり部長 理事（都市・建設担当） まちづくり部次長（都市担当） まちづくり部次長（建設担当） まちづくり部参事（下水道会計担当） 下水道課長 下水道課管路施設担当課長 下水道課主幹兼業務係長 管路施設係長 経営係長 管路施設係主任主事 経営係主任主事 経営係主任主事	谷澤 康徳 松本 潤朗 清田 聡 佐藤 秀之 石黒 貴博 川崎 宗一 稲子 幹人 澤田 真理 齋藤 雄一 中嶋 純一 桃原 裕介 大乘 文哉 原 沙織	
公開の可否	公開	傍聴者数	0名
議事結果	<p>1 議題</p> <p>(1) 海老名市公共下水道事業経営戦略（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海老名市公共下水道事業経営戦略（案）について、資料を基に事務局より説明を行った。 <p>【質問①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管路施設の地震対策に係る工事を行うことにより、地震が発生したときにどのようなメリットが考えられるのか。 <p>例えば、災害時に点検をしなくても下水道が使えるのか。</p> <p>【回答①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている耐震化の工事は、地震の際にマンホールと管きよや管きよどうしがずれたり外れたりするのを防ぎ、水の流れを確保するため、地震に対応できるような施設にしていく工事である。神奈川県指定の緊急輸送道路への対策を優先している。 <p>なお、耐震化の工事を行っても災害時に点検は必要である。</p> <p>【質問②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路への耐震化の工事は、この10年間の計画期間の間に全部終わる見込みなのか。 <p>【回答②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化に関する工事は、「海老名市公共下水道総合地震対策計画」という 		

計画が別途あり、期間としては、平成26年度から令和13年度までに完了させていく目標を立てている。対象箇所は338箇所、令和4年度末時点で約150箇所の耐震化を完了しており、約50%の対策状況となっている。

【質問③】

- ・起債額を抑えることにより耐震化の工事がスピードダウンしてしまうおそれがないか心配である。

また、海老名市の使用料は県内他市と比べたときに3番目に低い水準となっているが、もう少し他市に金額を合わせてでも、やるべきことはやったほうが良いと思う。使用料の改定は今回の計画では見込んでいないと言い切ってしまうて良いのか。

【回答③】

- ・財政上の収支均衡を図るために、やるべき事業を遅らせるようなことは考えていない。職員数には限りもあるが、できる最善の範囲で事業を行った場合でも、現時点の試算では使用料の改定をしなくても経営していくことができると考えている。しかし、計画期間内において、経営目標で掲げた経営指標等の数値が目標を大幅に下回った場合や、想定外の社会情勢の変化があった場合は、使用料水準の検証を行う。

【質問④】

- ・AIを使った技術などあるのでしょうか。デジタル化が進んでいる中、お金をかけずに効率的な方法があるなら教えていただきたい。

【回答④】

- ・AIを活用した施設の維持管理などを行っている自治体もあるが、海老名市はまだそういった技術を取り入れていないので、今後研究をしていきたいと考えている。

また、海老名市では、下水道台帳のデジタル化を行っている。下水道課窓口のほか、市のホームページでも閲覧可能となっている。

(2) 海老名市雨水管理総合計画（案）について

- ・海老名市雨水管理総合計画（案）について、資料を基に事務局より説明を行った。

【質問①】

- ・下水道課の事業全体を見たときに、雨水に関する事業より、もっと他に優先すべき事業があるのでないか。

【回答①】

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">• 下水道の総合計画の中には分野別の計画がいくつかあり、各計画に則って事業を実施している。例えば、地震に関する事業だけ実施して、雨水に関する事業が滞るようなことがないように、それぞれの事業に注力していかなければならないと思う。 |
|--|---|

以上